

# 高山陣屋文書を科学する

～安政5年(1858)「飛越地震」を中心として～

岐阜県博物館では、広く小学校高学年から一般を対象として、県民のみなさんの興味や関心の高い「テーマ」による文化講演会やイベントを「特別企画」として開催しています。

今年度第3回目の「特別企画」として、高山陣屋学芸員で飛騨地学研究会会長の下畑五夫(しもはたいつお)氏を講師にお招きしご講演をいただきます。

地学(理系)が専門の下畑氏は、理系研究者の視点から高山陣屋文書などを読み解く作業を続けておられます。今回は、陣屋文書の中から特に安政五年に起きた「飛越地震」に関する文書を取り上げ、地震や震災の様子、陣屋の対応などについてご紹介いただくとともに、さらには今後も起きるであろう地震とどう向き合うかについてもお話しいたします。

青少年には地質学や古文書への興味関心を喚起し、大人の方には学術研究の現状を知り、地震に向きあった先人の知恵を学んでいただく機会になればと考えています。

**講師** 下畑 五夫 (しもはたいつお)

**経歴** 元岐阜県博物館長、元岐阜県立高等学校長

**論文書籍等** 「Neutral surface of a Fold and Its Bearing on Folding」, 24thIGC (万博地質学会), 1972年  
「跡津川断層における地電流観測」, 月間地球6, 1983年  
「飛騨の朝霧について」, 天気 Vol39(a), 日本気象学会, 1992年など

**著書** 『新ひだ風土記』, 岐阜新聞情報センター, 1997年  
『ひだ みの温泉風土記』, 岐阜新聞情報センター, 2002年

**共著** 『日本の地学』『岐阜の理科ものがたり』『飛騨の大地をさぐる』『写真で見る濃尾震災』『アースウォッチング岐阜』『ひだみの活断層を訪ねて』『みのひだ地質99選』『上枝村史』『宮村史』『丹生川村史』『国府町史』他多数。



**日時** 平成28年2月6日(土) 13:30～15:00

**会場** 岐阜県博物館 ハイビジョンホール

**主催** 岐阜県博物館 / 後援 関市教育委員会

**対象** 小学校高学年以上

**定員** 120名(要予約)

※講演会のみのは無料

**申込** 電話(0575-28-3111)

または当館ホームページの  
予約フォームからお申し込み  
ください。



公園駐車場が無料になりました!